

## 大ホール・大会議室向け液晶プロジェクター「8000 シリーズ」 高輝度モデルを追加し、ラインアップ強化 独自技術の「アクセントライザー」搭載で、より鮮明な画像を投写



「8000 シリーズ」新モデル 本体外観図

日立マクセル株式会社(取締役社長:千歳喜弘/以下、マクセル)は、大ホール・大会議室向けに高輝度・高画質を実現した液晶プロジェクター「8000 シリーズ」の上位機種として、解像度 WUXGA に対応し、明るさ 6,000 ルーメンを実現した「CP-WU8460J」など 3機種を追加、2014年1月より発売します。

### ■本体の型式および概略仕様

型式	概略仕様	標準搭載レンズ (型式)	本体希望小売価格 (税抜)	発売日
CP-WU8460J	WUXGA リアル対応 6,000 ルーメン 質量:約 8.8kg	中焦点レンズ (ML-703)	オープン	2014年1月
CP-WX8265J	WXGA リアル対応 6,500 ルーメン 質量:約 8.8kg	中焦点レンズ (ML-703)	オープン	2014年1月
CP-X8170J	XGA リアル対応 7,000 ルーメン 質量:約 8.8kg	中焦点レンズ (ML-703)	オープン	2014年1月

映像コンテンツの画質向上や投写画面の大型化などを背景に、高輝度・高画質表示が可能なプロジェクターのニーズが高まっています。

日立プロジェクター「8000 シリーズ」は 2012 年 2 月、明るさ 5,000～6,000 ルーメンを実現し、高輝度のニーズに応えるモデルとして 5 機種が発売され、学校や企業の大ホール・大会議室などで広く活用されています。

今回、「8000 シリーズ」の上位機種として、さらなる高輝度・高画質を実現した 3 機種を追加しました。「CP-WU8460J」は解像度 WUXGA に対応し、明るさ 6,000 ルーメン、「CP-WX8265J」は解像度 WXGA で明るさ 6,500 ルーメン、「CP-X8170J」は解像度 XGA で明るさ 7,000 ルーメンを実現しています。

あわせて、日立独自技術である「ACCENTUALIZER(アクセントライザー)」を搭載し、画質および視認性の向上を図っています。画像を小領域ごとに補正する「局所コントラスト補正」を行うことで、光沢感・精細感・陰影感が強調され、投写環境の明るさに応じた鮮明な画像を映すことができます。

本体には既存 5 機種と同じ筐体を採用し、高さ 135mm というスリムなデザインになっています。別売の低天井用薄型金具と組み合わせることにより、天井になじんだ目立ちにくい設置が可能です。

また、本体の中心軸上に投写レンズの光軸を合わせたセンターレンズとなっているため、設置の際にスクリーンの位置合わせが簡単に行えます。

既存モデルで採用している電動調整機構も引き続き搭載しており、リモコンおよび本体の操作ボタンでレンズシフト・ズーム・フォーカスの微調整が簡単に行えます。

本体背面の小型液晶モニター「ステータスモニター」は、プロジェクターの状態をリアルタイムに表示でき、エラーやアラームを的確に伝えることができます。

また、清掃間隔が 20,000 時間\*1 の高性能エアフィルターも引き続き搭載しており、メンテナンスの手間を軽減することができます。

なお、今回発売する 3 機種は、製品本体の保証期間を 3 年間\*2 としています。

マクセルは今後も、大ホール・大会議室など広い空間へ設置するプロジェクターに求められる高輝度・高画質化やメンテナンス性の向上を図り、需要を広げるとともに、お客様のニーズに対応した製品を提供していきます。

\*1 清掃間隔 20,000 時間: この値はマクセル独自の試験によるもので、設置環境により異なります。

\*2 保証期間を 3 年間: 本体の保証期間は 3 年間または使用時間 5,000 時間のどちらか短い期間になります。消耗部品(フィルター、電池など)およびリモコン、冷却ファンは保証対象外です。ランプの保証期間は、6 ヶ月または 500 時間のどちらか短い期間になります。

以上

## ■主な特長

### 1. 明るさ 7,000 ルーメンなど高輝度・高画質モデルを追加

「8000 シリーズ」の上位機種として、WUXGA パネル採用・6,000 ルーメンの「CP-WU8460J」、WXGA パネル採用・6,500 ルーメンの「CP-WX8265J」、XGA パネル採用・7,000 ルーメンの「CP-X8170J」の 3 機種を追加、より明るい映像投写のニーズに対応します。

また、「10bit フルデジタルビデオプロセッシング」により、R・G・B 各 1024 階調、10 億色以上の色再現が可能となり、自然でなめらかなグラデーションを表現できます。

### 2. 投写環境に応じた鮮明な画像

日立独自技術である「ACCENTUALIZER(アクセントライザー)」を搭載し、画質および視認性の向上を図っています。

画像を小領域ごとに補正する「局所コントラスト補正」を行うことで、光沢感・精細感・陰影感が強調され、投写環境の明るさに応じた鮮明な画像を映すことができます。



ACCENNTUALIZER イメージ: オフ(左) オン(右)

### 3. 高さ 135mm のスリムデザイン

グッドデザイン賞(2012年)とiFデザイン賞金賞(2013年)を受賞した「8000シリーズ」の既存 5 機種と同じ筐体を採用し、高さ 135mm というスリムなデザインになっています。別売の低天井用薄型金具(型式:HAS-104S)と組み合わせることにより、天井になじんだ目立ちにくい設置が可能です。

また、本体の中心軸上に投写レンズの光軸を合わせたセンターレンズとなっているため、設置の際にスクリーンの位置合わせが簡単に行えます。

### 4. 「ステータスマニター」でリアルタイムに状態確認

本体背面の小型液晶モニター「ステータスマニター」で、電圧や外気温度、入力信号などの状態をリアルタイムで確認できます。また、アラームメッセージの表示や、エラー発生時の状態を記録してあとでデータを呼び出すことも可能です。



ステータスマニター画面(イメージ)

### 5. HDMI®入力端子を2端子搭載

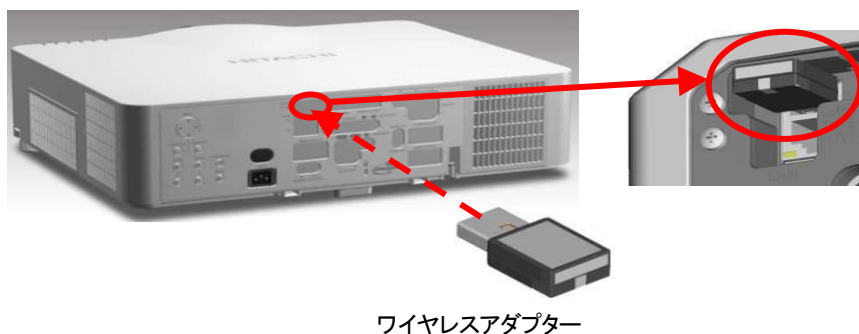
DVDプレーヤーなどのAV機器とプロジェクターをケーブル一本で簡単に接続し、デジタル映像と音声を劣化のない状態で転送し、鮮やかな映像を映し出します。



HDMI 接続例

### 6. パソコンやスマートフォンなどからワイヤレスで画面を投写

別売のUSBワイヤレスアダプター(型式:USB-WL-11N)を装着することで、パソコン\*1とワイヤレスで接続し、画面を投写できます。また、対応アプリをダウンロードすれば、スマートフォンやタブレット端末\*2からもワイヤレスで投写できます。



ワイヤレスアダプター

\*1 パソコン: パソコンの無線規格はIEEE802.11b/g/nに準拠のこと。日立のネットワークソフト「LiveViewer」のインストールが必要です。必要なパソコンの詳細仕様は日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

\*2 スマートフォンやタブレット端末: アプリのダウンロードおよび最新の端末対応状況は、日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

## 7. 高性能エアフィルター採用でメンテナンスの手間を軽減

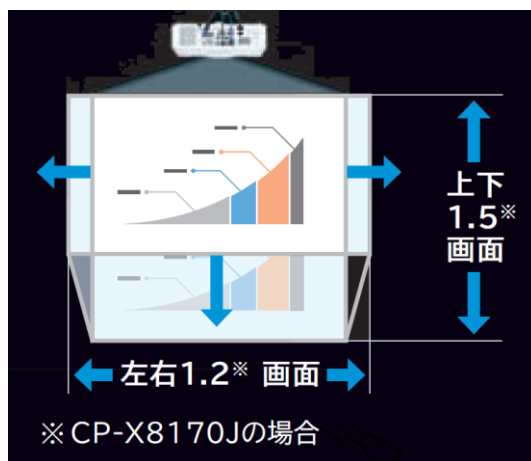
清掃間隔 20,000 時間\*3 の高性能エアフィルターを採用しています。清掃を頻繁に行う必要がなく、メンテナンスの手間を軽減します。

\*3 清掃間隔 20,000 時間: この値はマクセル独自の試験によるもので、設置環境により異なります。

## 8. 電動調整機構によりレンズの微調整が容易

電動レンズシフト・ズーム・フォーカスの調整が、リモコンおよび本体の操作ボタンから、長押しと小刻み押しの 2 スピードで行えます。小刻み押しにより微調整が可能になり、精度の高い調整も時間をかけず、ひとりでも容易に行えます。

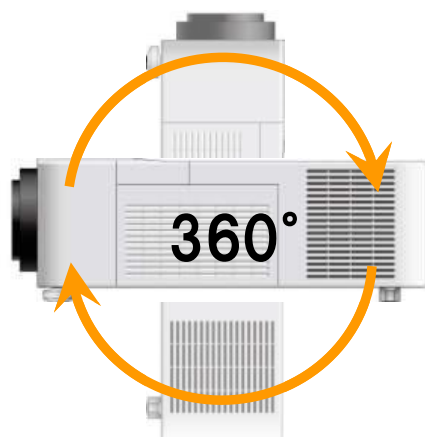
「CP-X8170J」の場合、シフトする範囲は左右 1.2 画面分、下方に 1.5 画面分となります。



レンズシフト範囲(イメージ)

## 9. 用途を広げる「360度投写」

本体を縦方向に 360 度回転させる設置が可能です。真上(天井)や真下(床面)に投写することもできるので、使用シーンが広がります。



360度投写(イメージ)



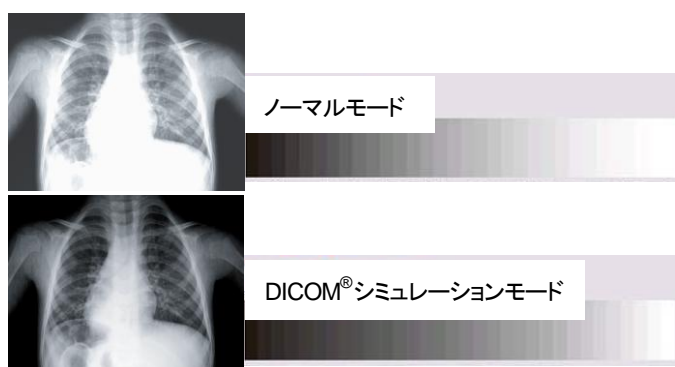
真下(床面)への投写イメージ

## 10. 異なる入力信号を同時に表示できる PbyP 機能

1画面に、同時に2つの異なる画面を並べて表示することができ、2つの資料を比較説明する場面などに役立ちます。

## 11. DICOM®シミュレーションモード搭載

医療画像情報の処理保存や印刷などを行う場合の基準である DICOM®(Digital Imaging and Communications in Medicine)の階調特性をシミュレーションするモードを搭載しており、医療用画像も投写\*4 できます。ノーマルモードと比較し、精細でより実際に近い映像表示ができます。



投写イメージ

\*4 医療用画像も投写: 本機は医療用画像表示モニターではないため、診断等には使用できません。

## 12. 豊富なオプションレンズと「レンズメモリ機能」

スクリーンサイズ・設置環境に合わせて、5種類のオプションレンズを用意しました。これにより、投写距離の短い場所から大講堂など投写距離の長い場所まで、設置場所に適した投写が可能です。オプションレンズはすべてバヨネット式となっており、工具不要で簡単にレンズ交換が行えます。

また、レンズシフトの位置を最大3パターンまで記憶する「レンズメモリ機能」を搭載しており、設置のたびに調整し直す必要がありません。

### ■他社商標

- ・XGAは、米国 IBM corporation の登録商標です。
- ・HDMI、HDMI ロゴ及び High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- ・DICOM®は、National Electrical Manufacturers Association の商標または登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## ■本体の主な仕様

型式	CP-WU8460J	CP-WX8265J	CP-X8170J
表示方式	3 原色透過型液晶シャッター方式		
液晶パネル	0.76 型×3(枚) 2,304,000 画素 水平 1,920×垂直 1,200	0.75 型×3(枚) 1,024,000 画素 水平 1,280×垂直 800	0.79 型×3(枚) 786,432 画素 水平 1,024×垂直 768
リアル解像度	WUXGA	WXGA	XGA
明るさ*1	6,000lm	6,500lm	7,000lm
光源ランプ	365W		
ズーム	電動(2.0 倍)		
フォーカス	電動		
レンズシフト	0~55%/±10%	0~55%/±10%	0~50%/±10%
フィルター清掃間隔	20,000 時間		
コンピュータ入力端子	D サブ 15 ピンミニ x1 系統/BNCx1 系統		
デジタル入力端子	HDMIx2 系統(HDCP 対応)		
ビデオ入力端子	RCAx1 系統(コンポーネント)、RCAx1 系統(ビデオ)、ミニ DIN4 ピン x1 系統(S-ビデオ)		
コンピュータ出力端子	D サブ 15 ピンミニ x1 系統		
コントロール出力端子	D サブ 9 ピン x1 系統		
有線 LAN	RJ45(100BASE-TX/10BASE-T)x1 系統		
無線 LAN	IEEE802.11b/g/n 対応 USB ワイヤレスアダプター(別売)		
PC レスプレゼンテーション/ ワイヤレスアダプター用端子	USB-A x2 系統		
マウスコントロール/ USB ディスプレイ用端子	USB-B x1 系統		
リモコン入力端子	ステレオミニ x1 系統		
リモコン出力端子	ステレオミニ x1 系統		
電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力	530W	500W	500W
外形寸法	幅 498 mm×高さ 135 mm×奥行き 396 mm (突起部含まず)		
質量	約 8.8kg		
内装付属品	リモコン、電源コード(1.8m)、電源アダプター、コンピュータケーブル(2m)、単 3 乾電池(2 個)、レンズカバー、アダプターカバー、取扱説明書(保証書付き)、アプリケーション CD		

\*1 明るさ: 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。  
測定方法、測定条件については付属書 2 に基づいています。

## ■オプションレンズの主な仕様

型式	質量	F 値	ズーム比	投写比
FL-701	1.1kg	1.8	1.0:1(固定)	0.8:1
SL-702	0.7kg	1.6-2.0	1.5:1	1.2-1.8:1
ML-703	0.9kg	1.6-2.9	2.0:1	1.5-3.0:1
LL-704	1.5kg	1.7-2.0	1.7:1	2.8-4.9:1
UL-705	1.6kg	1.7-2.0	1.7:1	4.9-8.3:1

以上